



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



新食感のプリンを開発

2月7日、鹿屋農業高校で同校果樹班と杵屋モン・ドールが共同開発した「新食感プリン」の完成披露会が行われました。同校が生産した規格外の甘夏を使用し、ネーミングやパッケージも学生が考案。約1年の試行錯誤を繰り返し完成しました。学生は「歯応えがあって美味しい!」と珍しい食感のプリンをPR。4月1日から杵屋モン・ドールで販売します。



鹿屋女子高校 文武で好成績を収める

部活動などで好成績を収めた鹿屋女子高校生が、1月17日、2月20日、市役所を表敬訪問しました。

受賞者は次のとおり

●国際高校生選抜書展大賞 日高 美優 ●県高校^{きこう}揮毫大会高書研賞 和田 麻未 ●県高校美術展優秀賞 上床 加奈 ●全商検定9種目1級取得 岡村 みさき、鶴丸 木綿花、前田 里奈、本白水 綾、薬師 朱音 ●県ソフトテニス高校春季選手権大会 団体戦第3位 個人戦ダブルス優勝 山口 咲、島廻 采美 ●県弓道高校遠の大会 団体優勝 個人優勝 宮治 梓沙、5位 鶴田 みのり ●家庭科技術検定3種目1級合格 北方 伽奈、久保 沙織、野元 晴香、春田 詩織、二川 優里奈、山口 遥、吉永 恵美、上ノ堀 玲美、上村 栞、鹿園 岬、諏訪 裕紀、田島 由萌、吉富 璃歩（敬称略）



195点が出品 ～鹿屋市美術展～

1月27日から2月3日まで、リナシティかのやで「第31回鹿屋市美術展」が開催されました。同展には、県内各地から195点が出品され、立元真一郎さんの洋画「New Age Stepper」が第31回市美展大賞を受賞。また、市長賞を含む特別賞・入選作品など洋画、日本画、写真、工芸の4部門174点が会場に展示され、期間中は約1,800人の来場客で賑わいました。



異業種間で 交流を深める

1月30日、市内のホテルで「農商工連携・6次産業化講演会」及び「異業種交流会」が開催されました。これは、生産者と商工業者等が連携して新たなビジネスチャンスを創出する機会をつくろうと開催されたもので、市内外から約200人が参加。当日は、(株)キースタッフ代表取締役の鳥巢研二氏の講演や交流会も行われ、異業種間で交流を深めました。



各校区を激走 ～串良地区校区一周駅伝～

1月20日に串良・上小原校区で、2月24日に細山田校区で「校区一周駅伝大会」が開催されました。この大会は、体力の向上と地域住民の親睦を図ろうと行われているもので、串良校区5チーム、上小原校区6チーム、細山田校区9チームが各校区を激走。選手は、しっかりとたすきを握り、沿道から送られる声援を受けながら、優勝を目指して走りました。



郷土の誇りを胸に肝属チームが力走

2月16日から20日までの5日間、県下全域を舞台に「第60回記念県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催され、12チームが熱い戦いを繰り広げました。

大隅半島を走る大会4日目は、霧島市からゴールとなるリナシティかのやまでの全10区間でタスキがつながれ、地元肝属チームは、沿道に並んだ大勢の市民の声援を受けながら、日間3位でゴール。その後、市から全チームにバラの花束が贈られました。5日間総合では、始良チームが4年ぶり20回目の優勝。肝属チームは総合6位となり、前回大会から二つ順位を落としましたが、肝属地区の代表として全力で走り抜けました。

また、60回を記念して設けられた特別区は、中学生やシニア、大会史上初参加の女子選手も出場し、記念大会に花を添えました。



大隅初!! 九州大会金賞の快挙

第38回九州アンサンブルコンテストで金賞を受賞した田崎小学校金管バンドの6年生7人が、2月19日、市役所を表敬訪問しました。同コンテストでの金賞は大隅半島の小学校では初の快挙。

児童たちは「練習以上の成果がでて納得いく演奏ができました」と喜びを報告。宮下教育長は「さらに技術の向上を目指して頑張ってください」と激励しました。



鹿児島中央駅で大隅をPR

2月24日、JR鹿児島中央駅前アミュ広場で観光物産展「大隅よかとこフェア」を開催しました。

このイベントは、九州新幹線の開業効果を大隅半島に波及させようと、4市5町が一体となって「食」を中心とした特産品販売や観光PRを行いながら、大隅の魅力を発信し、誘客促進につなげるもの。

当日は、ばらの切花や4市5町の特産品を使用した巻き寿司の無料配布、カンパチ解体ショー、ゆるキャラショー、大抽選会などを実施。趣向を凝らしたイベント会場内には、多くの観光客等が集まり、ステージ、販売ブースとも大盛況となっていました。



早春の美里吾平を歩く

2月3日、大隅広域公園周辺で「第19回美里あいら心わくわくウォーキング大会」が開催されました。

このウォーキング大会は、吾平地域の観光振興を図るとともに、ウォーキングを通じて心と身体の健康づくりに役立ててもらおうと毎年行われているもの。

ウォーキング愛好者や小さい子どもを連れた家族など市内外から参加した724人の参加者は、健康運動指導士による正しいウォーキング方法を学んだ後、5kmと8kmのコースに分かれてスタート。吾平山上陵を望む美里吾平の美しい自然を楽しみながら思い思いのペースで歩き、さわやかな汗を流していました。

